
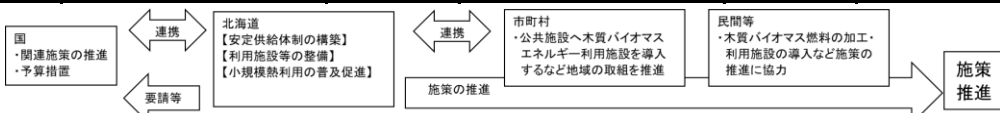


令和3年度 基本評価調書①		所管部局	水産 林務部	所管課	林業木材課、道有林課	
施策名	木質バイオマスの利用促進			施策 コード	07071	
政策体系 (中項目)	農林水産業の持続的な成長			政策体系 コード	2 (1) C	
知事公約	C0143	総合戦略	-	国土強靱化	B4111	事務事業数 4
SDGs				総合判定	概ね順調	

【1 Plan】

施策目標	森林資源を最大限有効に利用するため、林地未利用材の活用や木質バイオマスの利用を促進する					
現状と課題	木質バイオマスの利用を促進するため、利用施設等の整備や原料の安定的な供給体制づくりが必要					
主な取組	【木質バイオマスの安定供給体制の構築】 ・林地未利用材の安定供給に向けた取組の推進、道有林における林地未利用材の供給 【木質バイオマスの利用施設等の整備】 ・木質バイオマスの集荷・利用施設等の整備への補助支援					
予算額 (千円)	R 3	1,147,813	R 2	659,578	R 1	915,669
施策のイメージ						

〈成果指標の達成状況〉 ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載

指標名①	増加	万m ³	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
道産木材の利用量		目標値	427	437	447	509	99.8%	B
		実績値	459	463	446	-		
設定理由	北海道総合計画、北海道森林づくり基本計画に基づき、木質バイオマス施設導入を推進する観点から、利用量を把握する指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
道産木材の需要拡大・創出に向けた取組及び木材産業の競争力強化の取組の結果、目標を概ね達成した。								

指標名②		R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値						
	実績値						
設定理由							
分析（主な取組と成果）							

指標名③		R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
	目標値						
	実績値						
設定理由							
分析（主な取組と成果）							

令和3年度 基本評価調書②	施策名	木質バイオマスの利用促進	施策コード	07071
---------------	-----	--------------	-------	-------

【2 Do&Check】

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
	道産木材の利用量	459	463	446	447	B
目標 (指標)の 達成状況	道産木材の利用量について目標に向けたさらなる取組が必要。				指標総合 判定	B
連携 状況	関係部局で構成するバイオマス利活用推進連絡会議において、木質バイオマス利活用の円滑な推進について検討を進める。				連携判定	○
緊急性 優先性	地域や関係する経済団体等から、木質バイオマスの利用拡大に向けた要望を受け、木質バイオマスの効率的な集荷や利用施設等の整備支援などに取り組んでいるほか、国に対して必要な要望を実施している。				緊急性 優先性 判定	○
総合判定 の根拠	木質バイオマスの利用促進に向けて、木質バイオマスの有効活用等の取組が着実に推進されているものの、指標の達成に向けたさらなる取組が必要。				総合判定 (一次評価)	概ね順調

翌年度に 向けた 対応方針	対応方針番号	内容
	①	引き続き道有林基本計画に基づく安定的な木材供給を図るとともに、林地未利用材について多様な販売方法により有効利用を進める。
	②	
	③	

〈二次政策評価〉

前年度 二次評価 意見	—	対応状況 (R3.3時点)	—
R3年度 二次政策 評価			

【3 Action】

二次政策 評価への 対応	
R4 施策の 方向性	木質バイオマスの利用促進に向けて、林地未利用材の搬出・運搬の効率化・低コスト化など安定供給体制の構築に向けた取組や地域におけるボイラーなどの熱利用施設の導入に向けた取組を進める。 また、引き続き道有林基本計画に基づく安定的な木材供給を図るとともに、林地未利用材について多様な販売方法により有効利用を進める。